

3.WEBマーケターは何をしているか？

●2つのパターン

1.肩書きWEBマーケター

→WEBマーケターとして企業・個人で働く

2.実態WEBマーケター

→WEBマーケターの自覚なし。でも稼ぎ方がマーケター

●1.肩書きWEBマーケター

かなり多種多様

【下流側】

✓運用者(自分で動く)

・広告運用者

・LP制作

・セールスレター

✓ディレクター(運用者を束ねる)

・SEOディレクター

・YouTubeディレクター

✓専門コンサル(経営者と一緒に、知識提供)

・SEOコンサル

・YouTubeコンサル

✓プロジェクトマネージャー(新規事業全てを任されるイメージ、経営者と2人3脚で)

・事業WEB責任者

【上流側】

●2.実態WEBマーケター

・YouTuber

→動画でお金を生む仕組み

・インスタグラマー(Twitter運用者)

→フォロワーが行動する仕組み

・ブロガー(アフィリエイト)

→記事でお金を生む仕組み

・人事・経営者

→人とお金を集める仕組み

個人で稼いだ経験は強い

幅広く働ける

●まとめ

・WEBマーケターといっても多種多様

・肩書きよりも実際「自分で稼ぐ」というのが大事

・自分で稼げるならば、転職も独立も可能